

2016年の 主な取り組み

J R 西労組 結成25周年にむけて

J R 西労組は1991年の結成から今年12月6日で結成25周年を迎えます。J R 西日本の発足から28年が経過し、国鉄改革を経験していないJ R 入社世代の組合員が2万人に迫り、6割以上を占めるに至っています。この間、「運動の継承」を重点課題に掲げて取り組んできた結果、J R 入社世代の組合員が各級機関の役員に就任して中心的な役割を担い、ベテランと若手がともに連携してJ R 西労組運動を推進しています。

この機会をとらえ、私たちの責任組合としての役割を再認識したうえで、これまでの成果と課題を踏まえ、J R 入社世代がリードするJ R 西労組の組織、運動、労使関係、社会や政治との関わりなどの課題について、組合員の参加と議論を通じて、運動の継承と今後の発展にむけた方向性を明らかにし、組織の求心力を高め、将来展望を切り拓いていきます。

このような趣旨に基づき、「J R 西労組結成25周年委員会」を設置し、今年12月までの間、組織・運動・労使関係・社会との関

主な取り組み

- 1. 結成25周年記念ロゴマークの募集**
全組合員と家族を対象にロゴマークを募集しました。決定結果については中央委員会が発表し、その後は出版物等に活用する予定です。
- 2. 賃金実態調査を活用した組合員アンケート**
第20回賃金実態調査において「J R 西労組・J R 西労組役員に期待すること」について全組合員を対象にアンケート調査を行いました。結果については改めてご報告いたします。
- 3. 結成25周年記念誌の作成**
これまでの運動を振り返るとともに、これからの運動の参考とするため、結成25周年記念誌を作成します。地本ページも設け、各地本における運動も振り返ることのできる内容とします。
- 4. 各地本における機関紙縮刷版の作成**
これまでの運動を振り返る一助とするため、各地本においてJ R 西労組結成以降に作成した機関紙の縮刷版を作成します。
- 5. 結成25周年記念式典の開催**
2016年12月6日に記念式典を開催します。内容については、検討中です。決まり次第ご発表します。

ロマンは実を結ぶ

No.193

中国JRバス地方本部 広島分会

採用形態の変化に合わせ 分会独自の学習会を開催！

今回ご紹介する中国バス地方本部広島分会は、全8分会ある中で最多の組合員数約160名が在籍する分会で、その8割以上を運転係が

占めています。近年、人口減少から労働力不足に陥り、様々な業種で人材不足が深刻化しています。私達のバス産業界も例外ではなく、バス運転者においては、通年で募集しても応募者は年々減少し、退職者数に採用が追いつかないなど、要員不足は労使ともに喫緊の課題となっています。

こういったことから、新たに大型第二種免許の取得費用貸付制度や、大学新卒者を対象としたプロフェッショナル採用を導入するなど、採用枠の拡大をすすめて、ここ広島分会にも徐々に近づいてあります。20代を中心とした若手組合員が増えました。

これまでバス運転係は、退職者の補充を目的とした大型第二種免許



所持者の中途採用しか行わず、入社人数も少なく入社月もバラバラということもあり、他の鉄道地本のように、一斉でおこなう「新採用説明会」は開かず、分会役員により一人ひとりに加入説明をしていました。

これら採用の変化に合わせ「労働組合」を知って貰うため、新入組合員対象の勉強会「初めてのユニカレ」を、一斉には休みが取れないため、3回に分けて6月より緊急に開催してきました。

分会レベルでの学習会を開催するのは、役員にとっても初めての経験であり、特に就労経験のない新卒者も対象になるということ、分り易く伝えられるよう教える立場の分会役員も改めて勉強し直すなど、組合活動の必要性

「安全提言」の活用に向けて 事故から10年「安全提言」をもとに 職場の課題を集約！

福知山線列車事故から10年が経過しました。この間、安全報告やリスクアセスメントの取り組み



福知山線列車事故から10年
～もう一度職場の安全を確認しよう～
**JR西労組
安全提言**
西日本旅客鉄道労働組合
(略称：JR西労組)

2016年の主な予定	
1月7日	J R 西労組 安全を誓い前進を期する集い
1月18日	広島鉄道病院移転開業
2月5日	J R 西労組 第34回中央委員会 (春闘方針決定)
2月20日	第19回JR京都駅ビル 大階段駆け上がり大会
2月26日	J R 西日本連合 第23回委員会 JRグループ労組連絡会 2016春闘総決起集会
3月7日	J R 連合近畿地協 J R 西日本連合・J R 西労組 2016春闘総決起集会
4月25日	J R 西労組 事故を決して忘れず 安全を誓う集い
4月29日	京都鉄道博物館開業
7月13 ～15日	J R 西労組 第28回中央本部大会
12月6日	J R 西労組 結成25周年記念式典

をはじめ、様々な対策を行ってききましたが、未だに重大労災や重大事故が発生しており、安全の取り組みは道半ばです。

J R 西労組では、この10年間の取り組みの成果と課題を確認し、これまでの議論やアンケート結果を踏まえ、働く者の視点から具体的な安全対策の実効性をさらに高めるための「J R 西労組安全提言」を第27回定期中央本部大会において策定しました。

事故から10年が経過した職場の状況について改めて討議を行い、課題を集約していきたいと考えています。各級機関の皆様のご協力をお願いいたします。



16春闘勝利!!
総合生活改善・安全文化づくり
働く時間の生活改善へ
働く職場からみんなで
春闘を作り上げよう!!

**第19回JR京都駅ビル
大階段駆け上がり大会**
2016/2/20(土) 京都駅ビル 4階室町小路広場
受付 9:30～ 開催時間 10:40～15:50 参加チーム 80チーム

新年にあたり、組合員と家族の皆様
に御挨拶を申し上げます

2016年 元旦

全国交運共済生協 理事長 坪井 義範
全国交運共済生協西日本事業本部 本部長 桑谷 康邦

明けましておめでとうございます

2016 元旦

家族支援共済
明治安田生命保険相互会社

近畿公法人部長 大西 康寿